

次世代自動車購入費補助制度

- 対 ▶個人用…車検証の登録年月日または標識交付証明書の交付年月日の6カ月以上前から引き続き市内に在住し、市内を使用の本拠とする次世代自動車を、非営利かつ自ら使用する目的で新車購入した人
▶事業用…市内の事業者で、市内の事業所を使用の本拠とする次世代自動車(排気量1.8ℓ以下)を、自ら使用し自らの事業の用に供する目的で新車購入した事業者(1年度につき1台を限度。ただし、超小型電気自動車1台とその他補助対象車種1台の組合せは可)

補助対象車種	補助金額
燃料電池自動車(個人用)	車両本体価格と(一社)次世代自動車振興センターが定める該当車両の基準額との差額に3分の2を乗じて得た額を、車両本体価格から差し引いた額の10%(上限500,000円)
燃料電池自動車(事業用)	車両本体価格と(一社)次世代自動車振興センターが定める該当車両の基準額との差額に12分の11を乗じて得た額を、車両本体価格から差し引いた額の10%(上限400,000円)
電気自動車 プラグインハイブリッド自動車	▶個人用…車両本体価格の10%(上限300,000円) ▶事業用…150,000円(排気量1.8ℓ以下)
超小型電気自動車(個人用、事業用)	車両本体価格の10%(上限70,000円)

申請期日 車検証の登録年月日または標識交付証明書の交付年月日から90日以内

ID ▶個人用…1003932 ▶事業用…1003933

EV・PHV充電スタンドを設置しています

いずれか1カ所での利用登録で、下記の全ての場所で200V普通充電スタンドを無料で利用できます(1回90分)。

場 市役所、相生駐車場、神田駐車場、各市民センター、南部・北部生涯学習センター、総合文化センター、一ツ木福祉センター、岩ヶ池公園(刈谷ハイウェイオアシス一般道側)

申 登録車両のナンバーを確認の上、施設窓口で運転免許証を提示し、利用登録の手続きを行ってください。

※施設によって利用登録受付時間や充電設備利用時間が異なります。

ID 1003906



合併処理浄化槽設置整備事業補助制度

対 下水道の事業計画区域以外の地域にある専用住宅で、既設の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽を廃止し、合併処理浄化槽を設置する人

補助対象 高度処理型(窒素またはリン除去型)かつ国庫補助指針に適合する10人槽以下の合併処理浄化槽

補助区分	人槽	上限金額
設置に要する費用の40%…④	5	384,000円
	6~7	462,000円
	8~10	585,000円
単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の撤去を伴う場合、④の金額に上乗せ		+90,000円
宅内配管の工事を伴う場合、④の金額に上乗せ		+300,000円

申請期日 合併処理浄化槽の工事着工前(当該年度の2月末日までに設置完了および実績報告を行うこと)

ID 1003934

浄化槽の適切な維持管理をしましょう ID 1008979

浄化槽の機能を適正に維持し、生活排水をきれいに処理するために、浄化槽使用者は**保守点検・清掃・法定検査**(水質検査や保守点検・清掃のチェック)が義務付けられています。保守点検を年3~4回、清掃を年1回以上(全ばっ気式は6カ月に1回以上)、法定検査を年1回受けてください。



環境のための補助制度を活用してください

市では、環境対策のため、一定の要件を満たす人・事業者へ各種補助金を交付します。これらの制度を活用し、環境保全と地球温暖化防止にご協力ください。

※申請書やパンフレットは市HPでダウンロード可

※各補助制度の内容は変更される場合があります。最新情報は、市HPをご覧ください。

問 環境推進課(☎62-1017)

住宅用地球温暖化対策設備設置費補助制度

対 自らが居住する市内の住宅にシステムを購入して設置する人(実績報告時までの転入・転居者も含む)または市内に住所を有し自らが居住する目的で市の補助認定を受けているシステム(太陽熱利用システムは補助認定不要)付の建売住宅を購入した人

※太陽熱利用システムは、申請時に自らが居住する市内の住宅にシステムを設置していることが要件

補助対象システム	補助金額	
住宅用太陽光発電システム(一体的導入)* ID 1003926	設置に要する費用の額で1kWあたり50,000円(上限180,000円)(千円未満切捨て)	
住宅用高効率エネルギーシステム(エネファーム) ID 1003927	100,000円	
住宅用エネルギー管理システム(HEMS) ID 1003928	設置に要する費用の額で	上限20,000円(千円未満切り捨て)
住宅用リチウムイオン蓄電システム ID 1003930		上限100,000円(千円未満切り捨て)
住宅用電気自動車等充給電システム ID 1003929		上限50,000円(千円未満切り捨て)
住宅用太陽熱利用システム ※太陽光発電システムと一体型のシステムを設置する人は、太陽光発電システムとの併給不可 ID 1003931	自然循環型	25,000円
	強制循環型・空気集熱型	50,000円

*HEMSおよび住宅用リチウムイオン蓄電システム、またはHEMSおよび住宅用電気自動車等充給電システムを年度内に設置している、または住宅用太陽光発電システムと同時に設置する場合に限り補助対象

申請期日 補助対象システムの設置工事着工前(年度内に設置完了および実績報告を行うこと)

※住宅用太陽熱利用システムのみ保証の開始日後90日以内

生ごみ処理機器購入費補助制度

対 次のいずれかに該当する人または事業所

▶市内在住の人 ▶市内に共同住宅を所有する人 ▶市内に共同住宅を建設する事業所

※市が承認した販売指定店で購入すること、および生ごみ処理機・コンポスト容器それぞれ過去3年間補助を受けていないことが条件

機器の種類	補助金額	上限金額
生ごみ処理機 (電動、手動などによる機器)	販売価格(税込)の2分の1	30,000円
コンポスト容器 (容量70ℓ以上の機器)	販売価格(税込)の2分の1	5,000円

申請期日 販売指定店での対象機器の購入日から90日以内

ID 1003782

